

- 各クラスの項目名は、基礎項目を記載
- 「個人」「法人」「住所」のクラス(データモデル)については、各クラスの「必須パターン1」と、「そのクラスの必須パターンを示す数字が最も大きなパターン」の、2クラスを記載(他の必須パターンは、クラス図では "・・・・・" と表記) 赤字は、当該パターンにおける必須項目を示す。
- (*) 実際のデータでは、"_MP00"(Mandatory Pattern 00)の接尾語にて利用する必須パターンを指定する(接尾語"_MP00"の"00"(0埋め2桁)には、パターンの番号を記載)。 クラス図中の関連線は、実際のデータの一例として「必須パターン1」と、「そのクラスの必須パターンを示す数字が最も大きなパターン」のものを記載。